大正九年十二月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　九月十八日（火）

本紙 一部五錢 一ヶ月一圓　發行所 新京日日新聞社　發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

事變三周年を迎へて（一）
伸びゆく新京
滿洲景氣に乘つて
うつり變る附屬地の面影

思出は深い、突如柳條溝の大異變に夢破られて、こゝに三周年、けふ九月十八日は吾々同胞に取つて、忘れんとして忘れることの出來ない記念すべき日だ、滿洲事變に次いで來りしもの、それは輝かしい滿洲國の成立であつた、俄然極東の形勢は一變した、過去の田舍町長春がその名も「新京」と改められ、一躍新興國の首都に選ばれる日が來たのである、爾來三星霜わが新京は躍進につゞく躍進、目まぐるしい超發展への急行進であつた、われ等はいまけふの記念日に際して朗かな過去の思出を一わたり眺めて見やう

附屬地の卷

三千萬民衆に取つて、待望の王道樂土、滿洲國が雄々しくもスタートを切つた、と同時に晴天の霹靂にも似て俄然湧き起つたもの、それは全日本上下をあげての滿洲熱そのものだ、世は全く滿洲時代、その中心はいふまでもなくわが新京だつたのである、新京へ新京へ、黄金景氣を目ざして來る來る、怒濤のやうに押寄せる人間の波、波だ、試みに事變前後の附屬地人口を調べて見ると

▽……△

昭和六年八月は內鮮滿外總計三萬二千七百六十四名、それが七年八月に三萬七千三百二十九名、八年八月に四萬六千二百三十七名、ついで本年八月には五萬七千五百二十名となつてゐる、これに軍關係、無屆者などを加へると現住人口悠に六萬は突破する見込である、實に素晴らしい激增振りだが中でも內地人の增加は一層急維的だ、即ち昭和六年八月が僅かに男女合計一萬三百二十七名、翌七年同月が一萬三千五百十名、八年には更に躍進して男だけでも一萬一千六百四十八名、これに女八千八百九十一名を加へると計二萬五百三十九名、更に本年八月の調べによると男女合計二萬八千六百四十二名といふから實際は三萬は確實で、事變前に較べて三倍近くの驚異的膨脹だ

▽……△

人口の過剩は忽ち住宅難と化し、飲むに事缺く水飢饉まで現出した、一歩街頭に出ると黄塵の渦巻だが、こうなると折角朗かなるべき新京景氣も一面寧ろ大きな悲慘事でもあるわけだがしかしこの位の犧牲はまた止むを得ないであらう、榮えゆく大新京の建設は營々として進められてゆくし夥しい家屋の新築各學校の增改築道路の改修水源地の擴充等々いづれも輝かしい國都建設への大行進譜ならざるはない、かくて一年より二年、更に三年と附屬地の發展は果しもなく擴がつてゆく………（この項未完）

興凱湖航行
保証問題を協議
水路協定共同第一回委員會

滿ソ水路協定に於て設立を見るに至つた共同技術委員會の第一回委員會は來る三十日ブラゴエに於て愈よ開催される事になつた、右委員會に於ては兩國より技術委員四名づつが出席しアルグン河、黑龍江ウスリ河、スンガチャ河及ひ興凱湖に於る航行の保障、航路標識設置、維持並に各種掘鑿、浚渫等の技術的な打合せを行ひ、更に共同作業の豫算に就き協議を遂げる筈である

市電罷業團
十八日から就業

【東京國通】罷業休止、乘車を宣言しながら實際は乘務を拒まれてゐる爭議團の乘車問題につき警視廳は東京交通勞働組合代表と共に十七日午後市電側と會見、兎も角も十八日から一齊就業する事となつた

正しく進む（三）
日滿兩國の步調
リツトン報告書空文化さる

事變外交で日本がどんなに苦しい立場におかれたか、これほどの苦戰は日本の外交史上にも嘗て見ない記錄である、この外交苦戰史の經過は今こゝに記述する要はないが、よくもあれ丈けの忍耐をスチムソン長官の屢々の干渉的抗議や聯盟の被告呼ばはりに持續し得たと思ふのみである

皇軍錦州占領の際の如きスチムソン長官は「錦州方面に於る最近の軍事行動に伴ひ一九三一年九月十八日以前に存在した南滿洲に於る支那共和國政府の最後に殘存せる行政的權力は破壞されたり」云々との激越な冒頭句のもとに米國政府は支那共和國の主權獨立又は領土的若くは行政的保全及一般に門戸開放の名に於て知らるゝ支那に關する國際的政策に關するものを含む米國又はその人民の支那に於る條約上の權利を侵害するが如き一切の事實上の狀態の合法性を容認し得ない

との支那擁護のためには一戰をも辭しかねまじいやうな姿勢をとつて日本に詰め寄つて來た

聯盟に於ても英國のセシル卿の如き自ら支那代表の爲めに代打者の役割りを買つて出て芳澤代表に遮二無二ひたぶりついて來た、リツトン報告の如きもその全文を通讀したならば隨處に公平以上に支那を庇護し日本に對しては作意的な惡意を以て書かれてある事を知るであらう、たゞにそればかりではない、リツトン卿は該報告書第六章第一節「新國家建設の階段」の結論に於て「吾人の見る所を以てせばそれなきに於ては新國家は形成せられざりしなるべしと思考せらるゝ二つの要素がある それは日本軍隊の存在と日本の文武官憲の活動であると確信するものである、右の理由により現在の政權は純粹且つ自發的たる獨立運動によりて出現したものとは思考する事を得ない」と大膽にも放言しスチムソン、ドクトリンと相俟つて聯盟の滿洲國不承認主義の證論的基礎を提供してゐると云ふ樣な重大な過誤を侵してゐるのである

斯樣な惡環境の眞只中に立ち續けて來た涙ぐましい日本の孤軍奮鬪の最後に聯盟は何を日本に强ひたか、それは日本の到底容認し得ない條件を付した勸告案の採擇であつた、之に基いて日支紛爭諮詢委員會は構成され、日本を侵略國として裁かんとしたのである

斯くて聯盟も支那もスチムソン國務長官もよもやと思つた日本の聯盟脫退が嚴かに通告されたのである

脫退後の日本と其後の國際環境

聯盟脫退後の日本は國民に賜つた詔書の聖旨を奉じ「滿洲國の獨立を尊重し健全なる發達を促す事を以て東亞の禍根を除き以て世界平和に貢獻する」ことを以て國是とし之が國是の實踐に邁進した、日本は今や全く氣輕い氣持ちでジユネーヴの空氣と絕緣し滿洲國の健全なる發達に全力を傾倒する事が出來たのである

延吉に商工會
會頭に田中氏推さる

【延吉國通】當地內地人側有力商人間に於ては全國の商工會と聯絡を取り間島內の輸出入貿易の統制を圖ると共に大延吉建設に向ひ飽く迄邁進すべく日吉洋行の安部五平太氏を代表として豫ねてより領事館當局に延吉商工會設置許可を申請中のところ今回愈々許可されたので去る十一日午後六時會員一同は三宅武市氏宅に集合し役員決定後、更に互選を行つた結果、會長に田中五八郎氏、副會長に安部五平太氏外の役員を擧げ二十四日これが發會式を擧行する事となつた、間島內の商工會は延吉を以て最初とするので前途は大いに囑目されてゐる

內務人事
刷新を企圖

【東京國通】內務省の人事は山本前內相以來の地方官界の行詰り氣分除去され居らぬ現狀に鑑み、後藤內相も人事刷新の必要を認め十月上旬迄に本省地方を通じ相當廣汎な異動を行ふ筈である

法學校入學應募者
千二百に上る
滿洲國司法官唯一の登龍門

滿洲國の司法官を志す滿人にとつて唯一の登龍門として來る十月十五日開校の運ひとなつた司法部法學校入學試驗は去る五日新京、ハルビン、奉天三個所に於て行はれたが、募集人員約六十名に對し奉天六百四十七名を筆頭に新京三百七十名、ハルビン百九十三名、計一千二百十名と云ふ豫想以外の大多數の應募があり樂土滿洲國も入學戰線に闘する限りあながち樂土でないことを物語つてゐる

△筆記試驗は甲班論文
一、滿洲國司法の前途
二、五族協和論
ほか數學五題

△乙班論文
一、王道國家論
二、刑期無刑論

△法制
一、法律の淵源論
二、治外法權と領事裁判權の區別及ひ其適用範圍如何

について行はれ嚴選に嚴選を重ねた結果十七日午後司法部より合格者百廿五名の氏名が發表された、尙右合格者に對しては來る廿六、七新京司法部に於て更に口述試驗、身體檢査が行はれ十月上旬には合格者氏名の發表を見る筈である

大川周明博士
あす論告

【東京國通】大川周明博士の控訴審公判は十七日審理を終了したので、十九日午前九時公判開廷の上論告求刑が行はれる筈である

岸博士召喚さる

【東京國通】ロマノフ王朝の遺寶五十億圓事件の影に踊り神樣の御託宣で寶玉は確かにあると云つて無智な者から金錢を捲上げてゐた明道會の岸博士は十七日遂に召喚された

郡山理事
各方面視察

滿鐵地方部擔當郡山理事は十九日午前七時來京、社內關係の新任挨拶、管內狀況その他を視察するはず

森峰一代議士
來京

代議士森峰一氏は十六日午後七時半「ハト」で來京國都ホテルに投宿したが滯在期は十日間の豫定であると

＝港の彼女達＝
16 檻の中（九）

「外の人の邪魔になる。一人出したら、きりがない。俺はてめえらの小便の番人ぢやないんだからな」

「全くで」

「そんなら、最早いゝから、ねろ。てめえら、俺を欺さうたつて、その手には乘らねえぞ。――てめえの讐が蒼くなつたら出してやる」

「こんなに苦しんでるのに、もう此の上辛抱がしきれないのにこれが、解つて貰へませんか。たのみます〳〵」

「まだてめえの讐は、蒼くはないぢやないか」

「そいつあ、無理といふものだ」

少し威丈高になつた。

「なにを！」

反抗が無駄だとは知りながらつい强い言葉を出し、もうその瞬間に、後悔しながら、

「すみません、すみません」

「何が無理だ、さういふ了簡だから、てめえ等、かういふことになるんだ――俺をみい俺を」

「へい」

「二十四時間交替でよ、てめえみたいな野郎ども相手に來る日も來る日も檻の中だ。それでやつとこさ一家眷族の命をつないでゆく。それでも俺は不平も言はん、無理とも思はん。ありがたいと思つてゐる」

「へい、御もつとも樣で」

西田は勝脫を抑へて、地團駄ふみながら、是非もなく調子を合はせる外はない。

「いゝか、社會といふものはな世渡りといふものは、苦しいものなんだぞ、辛い、面倒なもんだぞ。泣きたい時に泣けない、ぢつと齒を喰ひしばつて、泣く代りに笑はねば、ならん」

山田巡査は突然笑ひ出した。

「はゝゝゝ大人げない、駄目だ。どうせ駄目だらう、てめえ等にいくら言つてきかせたつてなあ西田」

「どういたしまして、ありがとう厶います、旦那、小便が…」

「西田、無錢なんて、メフシのえ眞似をするな、どうせやるなら、もつと大きな仕事をしろもつと大きな、いゝか、今度外に出たら、泥棒でも、詐欺でも强盜でも、何でもいゝから大きな仕事をして來い。そしたら大事にしてやる」

成程、留置場では、重大犯人ほど、大事にされた。そこで留置場の厨共は、浮浪者や、無錢飲食常習者達は、あだかも英雄崇拜に似た氣持で重大犯人をながめる。よし、今度外に出たら皆の奴等が、世間の奴等が、びつくりする位大きなことをやつて見せる、今に見ろ――さう、彼等は思ふのである。しかし、浮浪者や、無錢飲食常習者は、さて外に出ても、何一つ目星しい事をしでかさない。天井一杯食べて、或は古靴一つ盜んで、またぞろ留置場に舞ひ戻つて來る。彼等にとつては、外は恐ろしいのだ。檻の中の方が、安樂なのだ。そこには、たとへ乏しくとも三度の食事がある。雨露を凌ぐことが出來る。おとなしくさへして居れば、人に陷いれられることもない欺される憂ひもない。人を陷れる必要もない。そこには名譽欲もない、外聞も要らぬ。憎みもない、怒りもない、嫉みもなければ誹謗反目もない。たゞ自由がない。

「關東廳員の騒ぎは理由が一向判らぬ」

在滿機構案の大使命を果した 西尾參謀長歸京談

現地の意見を携へ東上するや忽ちにして在滿機構改革問題の落着を見た注目の人西尾關東軍參謀長は十七日午後七時半着列車で岡村參謀副長以下多數幕僚の出迎裡に歸任した大任を果して歸任の途にある參謀長を公主嶺まで出迎へると、車中で語る

今回の機構改革の特徴は在來滿洲にあつた日本の行政機關を縮小改變、即ち從來の關東廳管下にあつた關東州及附屬地に於る諸權限を全權大使に直屬する行政事務局長に移す事になつた事である、つまり複雜より單純へ、即ち命令系統の單純化だ、滿洲國の永久的繁榮の見地から此の單純化された機構が最も適合してゐると思ふ、滿洲國の繁榮は日滿兩國の共同繁榮を意味する、日本が滿洲を搾取の舞臺とするといふやうな濁思想的殘滓が微塵もあつてはならない、この機構に於て行政事務局長、又日本に於る對滿事務局總裁に、假令武官がなり、行政的責任を負はねばならぬ場合が來ても統帥權の運行に何等支障は起らない、人材は山の如し「進んで名をとらず、退いて罪を避けず」だ、しかし勿論軍が統帥に專念する時が早く來る事が望ましいだが四圍の精勢が許さない現狀だ、滿洲では關東廳職員が騒いで居るさうだが理由が一向に判らない、自分の意見が通らないから辭めるといふのなら致し方のない話だ

新機構の出現により治外法權並に附屬地行政權の調整が急速に進展するやとの質問に對しては次の如く述べた

おいそれと日本內地並に現地のそれも多種に亙る利害をもつ人達に理解されるといふ譯には行くまいぢやないか、しかしまあ促消といへば前より早くなるのは事實だ

宮越氏事件で 近く嚴重交涉開始

【天津國通】宮越事件に就て總領事館では直ちに警察官を現場に派遣現地調査を行はしめたが、右調査員の報告の結果犯人は步兵團長吳順碧で、同人は宮越氏護送中同氏を虐殺せる事明白となつた、宮越氏は第〇團の御用商人である關係上事件の交涉主体が關東軍或は駐屯軍となるか、又は總領事館側となるか未だ決定しないが、打續く非戰區域內の不祥事件は明かに支那側の潛行的抗日運動によるものとして我が當局は强硬なる態度を持して居り二、三日中に支那側當局に向つて嚴重な交涉が開始される筈である

支那非常任理事國落選

本日聯盟總會の非常任理事國選擧に於て支那は遂に落選した【ジュネーヴ十七日發國通】

上海事變の論功行賞

【東京國通】第十師團、第十四師團、第三艦隊將兵に對する上海事變論功行賞は十七日賞勳局と陸、海兩當局間に審査考證を終へたので近く御裁可を仰いで發表される事となつた

二荒芳德伯 きのふ着京

二荒芳德伯は十七日午後七時三十分着列車で入京、來月十日頃迄滯在の筈であるが、新京日滿少年團は日本少年團理事長の歡迎の意味で驛頭に出迎へた

白耳義投資團代表 視察の感想談

【神戶國通】ベルギーの滿洲投資團代表として大連に於て滿洲の產業を調査中であつたバイアン男爵は十七日午前七時牛扶桑丸で入港つばめで直ちに上京したが左の通り語る

大連に着いて滿洲產業の調査を始めてから七ケ月で新京、ハルビンを始め各地に出張詳細に觀察した、報告書は東京で纏め關係者と打合せをなして發表する筈である、滿洲には種々方々に豐富な資源があり日本人の力によつて開發されて居る現狀には敬服する、然し尨大な資源開發には日本の力が尚必要だし我々にも微力ながら助力さして貰ふ余地が多いと思ふ

新京神社の事變記念祭

事變三周年を回顧

林陸相語る

【東京國通】滿洲事變三周年記念日に際し林陸相は語る

玆に滿洲事變滿三周年の記念日を迎へるに當り隣邦滿洲帝國の國礎愈々固く諸制度漸く整つて着々堅實なる進展を遂げ、且我帝國の友好親善益々敦厚を加へて東洋平和の礎石たる實を發揮しつゝあるを見るは誠に慶賀欣快に堪へざるところである、滿洲帝國の現狀は概觀すれば武力工作漸く一段落をつげ、今や經濟建設に入らんとするの狀態にある、然し乍ら全滿に猖獗を極めた匪賊は皇軍の獻身的努力によつて次第に潰滅に赴くとは云へ、各地に分散するもの今尚數萬を算し、特に奉天、吉林兩省の一部に蠢動を續け治安工作は遽かに緩解を許さぬものがある、のみならず國境に於るソ聯邦武力の急激なる增加も亦共同防衛の責を有する帝國軍の必ずしも輕視し得ざる處である、然のみならず滿洲帝國の經濟建設は產業の開發に於て各種事業の着手に於て其の進展目覺しいものがあるが更にこれを整備完成して眞に王道樂土の實を擧げんとするがためには前途尚幾多の難關に遭遇すべき事は想像に難からざるところであつてこれが遂行には帝國の密接多大なる協力を絶對に必要とする即ちこれ滿洲事變の總決算である畫龍點睛であると云はねばならぬ、帝國は事變發生以來東洋平和を祈念し正義人道に立脚して滿洲國に絶大の援助を續けて來たのであるが如上の大業完成のためには更に氣を新たにし國策の大道に基き現實に即し公明を旨として擧國一体となり一致方針の下に熱烈懸命なる努力を集中することが眞に肝要である（以下略）

岡田首相談

東洋平和確立の大義のため活躍した皇軍の武勳を追憶し又滿洲帝國が確固たる存在を世界に誇つてゐる現狀を見て感慨無量なると共に滿洲帝國に對する諸外國の認識も漸く正道に復さんとし前途洋々洵に欣快に堪へぬ、日滿兩國が提携善隣の關係を基礎としあらゆる方面に相互協力し世界平和繁榮に貢獻する事を深く期待する

大角海相談

回顧すれば三年前の今月今日端なくも惹起された滿洲事變は恐らく日露戰爭以來帝國が遭遇した國際事變中最大のものとして啻に我帝國の興隆史上の一大試練となつたものであるが、事態は以後更に進展して上海事變の勃發となり、遂に帝國の國際聯盟脫退にまで立到り眞に帝國の發展途上一大轉回點に立つを思はしめたのである、此の間帝國は東洋恒久の平和隣邦三千萬民衆の福祉を擁護すべく非常なる犧牲と艱難の下に新興滿洲國の獨立を援助しその健全なる發達を促進する爲め全力を傾注したのである幸に我々の努力は酬ひられ滿洲帝國も健やかに成育しつゝある現狀を見て無量の感慨に打たれざるを得ない、蓋し歷史上向上發展せんとする國家の辿る途は恒に坦々たるものではない我々に課せられた困難は決してまだ解決されたものでもなければ又之を以て最後とするものでもない、帝國の前途には尚幾多の難關が横はつてゐる、我々は玆に於て益々團結を固くし全國民の一致協力に依り困難なる事態に善處し之を打開克服して進まなければならない

土肥原少將

【奉天國通】滿洲事變三周年記念日に當り土肥原特務機關長は左の如き感想を述べた

日本人は滿洲事變によつて新理想國家建設の幇助者保護者といふ絶對の信頼をうけ、又重責を負ふて居る、最近朝野各方面に在滿機關統制問題、附屬地返還問題課稅問題等で決議宣言等をなして囂々たる論議をなすものがあるが、之は自己眼前の小利益に囚はれてゐるもので、大局を忘れた妄動と言はなければならない

我々は此の記念日に當り沈思默考してあの事變當時を想起し日滿兩國の融和結合滿洲國の强化に向つて邁進しなければならない

滿洲國產業調査局 十一月初旬に設立

日本より簡任技正五六名招聘

滿洲國の產業各部門に亙る合理的調査機關として愈よ本年十一月初旬 ＝設立＝ される產業調査局は目下法制局に於てその官制を審議中であるが、右調査局が產業立國たる滿洲國の進展を支配する重要なる機關である性質上調査の完璧を期するには相當多數の人員が必要とされ、之が人事に就いては關係各部に於て愼重審議された結果、現職員廿名の外に本局に約二百名全滿各縣下に八十名を配置することになり、人事採用に就いては日本實業部椎名計畫科長が日本に出張し農林、商工兩省並に大學教授より簡任技正約五六名を招聘すべく奔走中でその他農林方面に直接經驗ある技術家或は東京、大阪、福岡方面の大學專門學校卒業生を多數採用することになつた、尚滿洲に於ても直接採用されるもの三四十名ある模様で、一方之等人員の擴張に伴ひ廳舍を物色中であつたが ＝漸く＝ 一部完成を見た國務院第五廳舍に十八日より移轉する

全國中等學校長會議 愈よ廿日開く

日滿親善教育が主なる議題

來る二十日午前八時から新京商業學校講堂で全國中學校長協會臨時總會が開催され、內地始め各地の中學校長百數十名が會する、當日のプログラムは

會議次第

一、開會午前八時
一、開會の辭
一、祝辭
一、會議
1 賀表捧呈の件決議
2 感謝狀呈上の件決議
3 教育上日滿親善を促進すべき良案如何
4 滿蒙に發展せんとする中學校卒業生に適切簡易なる指導機關の設置を其筋に建議すること
一時閉會 午前九時三十分
再開 午後一時三十分
一、講話
1 鄭國務總理大臣
2 岡村關東軍參謀副長
3 鈴木關東軍參謀
一、閉會の辭
閉會 午後三時

中學校長團明日來京

全國中學校長團一行百十二名は十九日午後一時五十五分着列車で來京、太陽ホテル、國都ホテル、旭ホテル、富士屋旅館、新京ホテルにそれぞれ分宿、國都建設情況視察、在京中等學校の參觀などを終へ二十一日午前八時三十分發列車でハルビンへゆき二十二日午後八時十五分再び歸京の豫定

全面的に躍進する 滿洲國再檢討（下）

（朝刊の續き）

急速に王道樂土の理想を顯現

軍事

一、治安

日滿兩國は昭和七年九月十五日、日滿議定書を締結し兩國共同して國家の防衛に當るべきことを約し、この取決めに基き日滿軍は前年春熱河を肅淸し國內擾亂の根源を斷ち更に日本軍の分散配置と共に治安工作は完璧を期され建國當初三十數萬を數へた匪賊は昨年末に於て僅かに四萬餘に激減し今や全盤匪害を脫し今後は民間散在兵器の回收、職業的自衞團の整理及流民消化の末期工作に入る事となつた

二、軍政

軍閥の手兵的殘滓を淸算しその改善向上に努めつゝ軍政部では鋭意軍隊を統一し、軍權の私經濟より脫却せざりし經理を中央に統轄する外人事と兵器との行政を中央に掌握し逐次統一ある國軍建設にその步を進めつゝある、即ち中央訓練處を開設して幹部教育機關となし既成軍官の大量改造教育を行ふ外、日滿新軍官を養成し、又軍內教化運動を逐次浸徹せしめ、舊軍の惡弊除去に努むると共に、制度、給與、裝備の改善も行はれるに至つた、邊境防備としては蒙古人より成る興安各分省警備軍が編成され、江防艦隊は國境河川に溯出し國威を僻遠の境域に及ぼしてゐる、更に帝政の實施に伴ひ、全軍の指導精神を確立し、皇帝を首長とする名實具備の國軍たらしめ日本軍と國防費の分擔を計り協力して共同防衛に當りつゝあり

財政

滿洲國の財政は建國第三年度たる本年に於て全くその基礎を確立した、元來滿洲國は其の建國當初より增稅せず且つ借入金なしの豫算を編成することを財政の根本方針とし大同元年度に於ては約一億一千萬圓を以て運用することゝしたが同年北滿に未曾有の大水害があり、更に翌二年春には熱河肅淸が行はれ、之がため臨時の支出を要し大同二年一月所謂建國公債として三千萬圓を日本より募債し追加豫算並に特別會計豫算を編成するの已むなきに至つたが、實施の結果は約二千萬圓の歲計剩餘を出した、大同二年度においては前年度借入金の剩餘を合し歲出入共約一億五千萬圓の豫算を編成したが此の年に於て約一千五百萬圓の歲出剩餘を見ると言ふ好成績を示した、康德元年度たる本年に於ては借入を爲さざる豫算を編成し、而も一般會計に於ては歲出歲入共約一億八千萬圓（別に特別會計として歲入約一億三千六百萬圓、歲出約一億二千六百萬圓）を計上して居る、即ち本年度において赤字なしの豫算を組み得たことは建國年度以來年數千萬圓の增加を見つゝあることは滿洲國財政の前途頗る洋々たるものあるを示すものである、尚本年度軍政部豫算に共同國防費として九百萬圓を計上されてゐることは注目に價すべき事柄である、尚ほ滿洲國は關稅鹽稅等を擔保とした中華民國の外債に對しても之が支拂準備金として毎年概ね一千萬圓を積み立てゝゐるし舊政權時代の債務に於ても其の確實なるものに對しては支拂を實行してゐる點等滿洲國が如何に國際信義の履行に關し留意してゐるか判る

幣制の統一

建設途上の滿洲國に於て注目に價するものは幣制の統一である、事變前に於る滿洲國の金融狀態は全く無統制、亂脈狀態であつて各省官銀號は軍閥の私利私慾を充たす機關として利用せられ不換紙幣を濫發し各地に通用する通貨は千態萬樣而かも騰落常なく實に紊亂の極みであつた、玆に於て滿洲國は建國と共に幣制の統一、金融狀態の革新に多大の努力を拂ひ舊政權時代の主要銀行四個を合併して資本金三千萬圓を以て大同元年七月一日中央銀行を設立するに至つた、爾來舊銀行の發行紙幣を回收すると共に新紙幣の流通並に安定を圖つた結果本年六月頃には一億四千萬圓に達してゐた舊紙幣は殆んど回收しつくされ內外に對する新紙幣の信用を增大し永年の問題案であつた幣制の統一を如實に實現して金融狀態革新の基礎を確定した

經濟－產業

滿洲國は經濟建設に當り無統制の弊害に鑑み之に所要の國家統制を加へ資本を活用し而して國民經濟全體の健全且潑剌たる發展を圖らんことを期し昨年三月一日、滿洲國經濟建設に關する聲明書を發し

一、國民全体の利益を基調とし、利源開拓實業振興の利益が一部階級に壟斷さるゝの弊を除き

二、國內賦存の凡ゆる資源を有效に開發し經濟各部門の綜合的發達を圖る爲め重要經濟部門には國家的統制を加へ合理化方策を講じ

三、利源の開拓實業の奬勵に當つては門戶開放機會均等の精神に則り廣く世界に資本を求め、特に先進諸國の技術經驗、其權威有る文明の粹を蒐めて之を適切に利用し

四、東亞經濟の融合と合理化を目標とし先づ善隣日本國との相互扶助の關係を益々緊密ならしめる事を四大根本方針とした

右根本方針の主旨に基き政府は現下の情勢上實現可能にして最善なる手段として國防的若しくは公共公益的性質を有する重要事業は國營、公營又は特殊會社をして經營せしむることを原則とし、その他の產業及び資源等各般の經營事項は民間の自由經營に委ね、特に民の福利を重んじその生計を維持するために生產、消費の兩方面に亙り必要なる調節を行ふことにより國民經營の統制を行ふことになつた

而して經濟建設の順序としては滿洲國建設後の四圍の情勢に鑑み國防生產開發を第一に着手し拙速主義により速成を期しその他の一般產業の開發は第二段とする事になつた、そこで先づ第一に着手されたものは交通事業で、滿洲國の鐵道全部は昨年三月一日その經營建設を滿鐵に依託し、海克線、敦圖線は既に開通し、拉賓線は本年九月一日本營業を開始するに至つた、右新線開通の結果、國有鐵道の總營業粁數は大同二年十二月末に於て三、六八一粁に及ぶに至つた、又日滿電信電話會社を以て電氣、通信の統一を圖り又新京百キロ無電臺の建設と共に電氣通信事業の勃興著しく、或は一千五百萬圓を投じて道路網を建設する等着々產業開發の步は進められてゐる、農產業、畜產業、林業、水產業、鑛工業等も近く產業調査局の設立と共に益々振興するであらう

情報處岡田氏 挨拶に來社

元東京日日新聞社記者岡田益吉氏は滿洲國々務院情報處に聘せられ事務官として着任、十八日龜谷事務官同道就任挨拶に來社した

人事往來

▲大岩勇夫氏（名古屋市長）以下十名十七日午後三時二十五分着哈市から同日午後四時三十分發內地へ
▲遠藤柳作氏（國務院總務廳長）十七日午後四時三十分發大連へ
▲矢田七太郎氏（參議府參議）同上
▲エフハイエ氏（大連駐在獨乙通商代表）同上
▲西尾中將（關東軍參謀長）十七日午後七時三十分着內地から
▲二荒芳德伯（日本少年團聯合理事長）同上
▲岡村少將（關東軍參謀副長）同上大連から

團体

▲新潟縣教育會十三名十八日午後四時來京吉林から豐屋旅館投宿二十日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京同日午後四時三十分發南行豫定
▲樺太福助社員十二名十八日午後四時三十分發南行
▲新潟縣會議員七名十八日午後九時三十分來京新京ホテル投宿二十日午前八時三十分發哈市へ
▲高野山慰問傳道團十五名十八日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後五時十五分發南行
▲八幡野球部十四名十八日午後三時二十五分歸京哈市から同日午後四時三十分發南行
▲京城銀行組合員十名十九日午前七時來京同日午前八時三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京
▲聯合艦隊軍樂隊三十五名十九日午前十一時三十分發南行
▲兵庫縣姬路師範學生百十名十九日午前七時來京協和旅館投宿二十日午前八時三十分發哈市へ
▲全國中學校長團百十二名十九日午後一時五十五分來京二十一日午前八時三十分發哈市へ二十二日午後八時十五分歸京
▲聯合艦隊乘組士官第一班四十名十九日午後七時三十分來京二十一日午前八時三十分發哈市へ二十二日午後四時三十分發南行
▲名古屋小學校教育團十五名十九日午前七時來京同日午後三十分發哈市へ二十一日午後三時二十五分歸京

海外經濟

項目	値
倫敦銀塊	[illegible]
同先物	[illegible]
紐育銀塊	[illegible]
孟買銀塊	[illegible]
米英爲替	[illegible]

▲米棉

項目	値
米日爲替	[illegible]
米支爲替	[illegible]
スチール株	[illegible]
アナコンダ株	[illegible]
現物	[illegible]
十月限	[illegible]
十二月限	[illegible]
一月限	[illegible]
三月限	[illegible]
五月限	[illegible]
七月限	[illegible]

▲上海標金

項目	値
昨日引値	[illegible]
高値	[illegible]
安値	[illegible]
本日寄値	[illegible]
步	[illegible]

▲上海日本向

項目	値
賣	[illegible]
買	[illegible]
賣	[illegible]
買	[illegible]
賣	[illegible]
買	[illegible]

▲上海倫敦向

項目	値
賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲上海紐育向

項目	値
賣値	[illegible]
買値	[illegible]

▲大連金鈔票

項目	値
現物	[illegible]
二十八日限	[illegible]
寄付	[illegible]
步值	[illegible]
引	[illegible]
高	[illegible]
安	[illegible]
出來高	[illegible]

新京市況

項目	値
大連銀大洋現物	[illegible]
金票對國幣	[illegible]
金票對鈔票	[illegible]
國幣對鈔票	[illegible]
國幣對現大洋	[illegible]

抜毛の秋ー

薄毛を歎く御婦人は朗らか

抜毛の悩み解消方法!

秋は無遠慮に抜毛する時です、そこで今日いはれる發毛の手段を大別すると物理療法として

太陽燈の 照射、レントゲンの照射それに藥物療法としては、注射塗布内服と色々あります、ただしこれらの治療法も既に毛根を失つた場合には無駄に終り易いのです、藥物療法の近代的發毛手段として注射にはセーソンやビルミンなどがあり注射と内服を續けますと相當の効果を擧げることが出來ます又歐洲大戰のころ羊毛をふやすためドイツではフマダソラソンといふ藥物を羊に與へて羊毛の收穫を數倍にしたことからこの、内服藥は一躍有名になつた、セーミン、ビルミン、フマダラソンいづれも毛髪の主成分を原料に造られたもので肝油の發毛力も多いです又近頃は國産品として蚕毛塗布藥として、ヨーモトニックが皮膚科方面に好評を博してをります、これはつはば毛の肥料で毛髪の發生に一つの刺戟を與へると云ふ變つたものであります、

毎日數回 これを頭髪にすりこむのでありますからして悩しい抜け毛の状を清算して、朗らかな氣持になる例が少くありません

抜毛と一口 に言ひますと何んだ中老婦人間には少々の抜毛は仕方がないと申して打ちやつてしまふ方も多く見受けますがお髪は婦人の生命とまで言はれ美粧全体の輪廓に大切な影響をもつものですから十分注意していただきたいものです

更衣の季節

衣類の御用意は? 手入れと後始末

この涼風と共に必ず手入れの準備をせねばならぬ事柄について簡單にその注意をまとめてみました、衣服類は晴れた日の晝間に風通しのよい部屋に取り出してまづ樟腦の惡臭をとつておくのが肝要です、夜具類は夏中使はなかつたものを突然とり出すと、エリにカビが生えて居たりするものですがエリのカビ臭い夜具に寢る—思つてもゾッとしますこれも早くとり出して宜しく手入れすべきでせう、その他帽子から障子、火鉢まで同様手入れが大切です、ところでこんなに色々氣をつけてよきマダム振りを示したとしても夏物の跡始末などを放つておいては結局『氣が利いて間が拔ける』と云ふことになりますから、たとへたつた一度しか手を通さなかつたものでも整理して置かねばなりません尙自宅洗で濯したものには、ノリをつけてしまつた方がカビの生えたりする心配もありません、これまで氣をつけて手入れをすました頃になれば次にはそろそろ冬物の手入れがまつてゐます、殊に毛織物類の虫干には秋が一等好適なのですから忘れないことですでは皆さん、そのおつもりで

協和會から菱刈大使に感謝状

承認二周年記念日の日、十五日午前十時協和會理事長張燕卿、業部大臣並に小川中央事務局員は軍司令部に菱刈全權を訪れ三千萬民衆を代表して感謝状を贈つたがこれに對し全權は次の如く語つた

協和會の今日までの熱誠なる努力と殊勲に對して滿腔の感謝を表す、この趣は日本の各機關に傳達して諸君の御好意を空しくしたくないと考へてゐる、協和會は時局の重大性に鑑み最近内部の陣容を一新滿洲國將來の發展のために統制ある民衆指導運動に盡力されることとなつたそうであるが誠に喜ばしい今後共一致團結して益々協和の實を擧げ政府の施政と相俟つて國民の模範となるべく活動して貰ひたい

日韓合併記念に

記念塔を明治神宮前に建立

【東京國通】日韓合併成つて廿五年を經、内鮮の融和は東洋平和の礎となつてゐるがこの日韓合併を記念する施設が一つも無いのは遺憾であると頭山滿、内田良平、杉山茂丸の諸氏が各方面の賛成を得て本年合併記念塔を建設することとなつた、記念塔は明治神宮表參道神宮權前約八十坪の地に建設され、地鎭祭は十七日執行、十一月三日の明治節に除幕式を擧行する豫定である工事費は十萬圓で記念塔は總花崗石で高さ卅尺の壯美なもので塔の中には伊藤、山形、桂の諸公を始め日鮮の諸士四百餘名の名士を收めて永くその功を讃へる事となつた

全滿天主教々會

皇帝の寫眞禮拜

去る四月十四日ローマ法皇廳が滿洲國を中華民國より切離し獨立國として承認ガスペ司教を送り去る八月卅一日その公文書が到着した事は既報の如くであるが、新京にあるカソリック滿洲代表部では全滿の同教會堂に滿洲國皇帝の御寫眞を安置し天壽萬歳を祝福する事となつた

秋季清潔檢査

廿七日から

新京警察署管内、秋季清潔方法檢査は來る二十七日から十月一日へかけて左の通り施行せられることに決定、その詳細は新聞紙上を以て告示されることになつた

△九月二十七日 北一條通、北六條通、北十條通、東七條通、警察官吏派出所管内

△九月二十八日 東二條通、東五條通(石碑嶺炭抗附屬地を含む)大和通、朝日通本橋通、西公園、八島通警察官吏派出所管内

△九月二十九日 富士町、日本橋通、西公園、八島通警察官吏派出所管内

△十月一日 新京驛、和泉町西二條通、白菊町警察官吏派出所管内

領事館署管内

また新京領事館警察署管内は左の通り施行せられるはず

△九月二十七日 北門外派出所管内(南嶺を除く)

△同二十八日 直轄新發屯管内

△同二十九日 南嶺、寬城子ヨウ門、四兆局

首都警察廳

劍道大會

首都警察廳に於ては十八日午後一時より四道街警察署講堂に於て秋季劍道大會を開催することに決定順序は左の如し

一、警務科長の挨拶
一、總監閣下訓詞
一、劍道型
一、滿洲武技
一、組合試合
一、紅白試合
一、模範試合
一、賞品授與
一、閉會辭
一、宴會

審判官 秋山警正、岸巡官、元山巡官、園本巡官

滿人少年少女

衛戍病院慰問

十五日御芽出度い承認記念日と云ふのに日滿親善のため犠牲になられた友邦日本の傷病兵の方々はベッドの上でさぞおさびしい事だらうと新京特別市の各小學校女學校の學生達は市公署の肝入りで可愛い慰問團を組織して數々の慰問品を携へて午前十時新京衛戍病院を訪ひ、滿洲國の少年少女を代表して白衣の兵隊さん達を慰め心からなる感謝の意を表したが、死をも恐れぬ兵隊さん達も此の純眞な滿洲國の少年少女達の慰問は何ものよりも嬉しいと涙さへ浮べて欣び、美しい日滿親善の場面を見せた

新京神社の

お賽銭七百圓

われ等の守護神新京神社の秋祭も賑はしく無事終了したが十四十五の兩日におけるお賽銭の總額が七百圓近くあつた

國立醫院官制

我滿洲國に於ける診療機關は極めて少く而もそれが不完全なのでこれが改善と增設は目下緊急を要し、之が爲民政部では先づ第一段として吉林、哈爾濱の既設醫院を充實し且熱河省には何らの醫療設備もないので承德に新に醫院を設置することとなり十四日國立醫院官制及其の職員官等俸給の準則が公布される筈である

國立醫院官制

第一條 國立醫院は民政部大臣の管理に屬し疾病の診療を行ふ所とす

第二條 國立醫院の名稱及位置は民政部大臣之を定む

第三條 國立醫院を通じて左の職員を置く

醫官	一六人	薦任
藥劑官	一人	薦任
醫員	八人	委任
藥劑員	三人	委任
屬官	五人	委任

民政部は國立醫院官制第二條により醫院の名稱及位置を左の通り定めた

名稱	位置
吉林國立醫院	吉林
哈爾濱國立醫院	哈爾濱
承德國立醫院	承德

花王石鹸會社の

宣傳隊活躍

花王石鹸株式會社長瀬商會では滿洲國への販路擴張のため先頃から全滿に亘り大々的宣傳を試みつゝあるが新京は十五日から三日間音樂隊を先頭に數十名の宣傳隊が長瀬商會大阪支店販賣部矢内宗武三木忠次兩氏指揮の下に代理店富屋洋行支店員も加はり市中隅なく練り廻り殊に十五日の如きは新京神社の秋季大祭日だつたので宣傳効果は徹底した模樣である

▲小室吉秋氏(羽衣町三丁目二番地)次女良子さん八日出生
▲四方幸三氏(白菊町二丁目三番地)男徹さん十日出生
▲高田千秋氏(老松町十一番地)男嚴穂さん七日出生
▲本田安太郎氏(露月町三丁目六十三番地ノ三)次女安子さん十二日出生
▲田島治三郎氏(八島通り二十三番地)長男八日出生
▲鮫島正郎氏(曙町二丁目十八番地)長男幸郎さん八日出生
▲梅堀孝治氏(中央通り四十番地)長女民江さん十四日午後六時三十五分死亡
▲岩淵時吉氏(入船町二丁目二十五番地)長女京子さん十五日午後六時十五分死亡
▲馬淵孝治氏(富士町三丁目十四番地)男方良さん十五日午前三時五十分死亡
▲大家清塚氏(和泉町一丁目十一番地)十七日午前三時死亡
▲南黨氏(曙町四丁目十六番地ノ二)男瑞彦さん十六日午後六時二十五分死亡

居住消息

▲一色猪三次氏(静岡縣)一條通り十六番地嚴松東堂へ
▲伊東裕壽氏(静岡縣)奉天から朝日通り七十九番地岡ビル三階へ
▲長谷部信雄氏(東京府)公主嶺から祝町二丁目十七番地ノ四へ

轉居

▲内海富雄氏羽衣町から露月町二丁目三十二番地ノ二へ
▲大串常次氏露月町から益濟寮第五十六號室へ
▲若林敏雄氏西四條通りから朝日通り三十三番地ノ二へ
▲林啓次郎氏浪速町から老松町七番地へ
▲齋藤日露男氏西五馬路から羽衣町二丁目二百六十六番地へ
▲仁科季雄氏曙町から入船町二丁目一番地へ

ラヂオ

十九日(水曜)新京

午前之部

六、〇〇 ラヂオ體操(滿語)
六、二〇 ラヂオ體操(東京より)
六、四〇 滿語講座 講師 高宮盛逸
七、〇〇 日語講座(奉天より) 講師 近藤喜助
七、二〇 ニュース(日語)
八、〇五 經濟市况(臨時)(東京より)
一〇、四〇 經濟市况(臨時)(東京より)
一〇、五九 時報、レコード(滿語)
一一、〇〇 ニュース(滿語) 經濟
一一、四〇 市况(東京より)

午後之部

〇、〇五 經濟市况(奉天より)
〇、二〇 ニュース(鮮語)
〇、三〇 演藝、レコード(滿語)
一、〇〇 演藝(滿語) 艷春院 香妹
一、三〇 講演(滿語) 市政公署教育科 馬顯巽
二、〇〇 日用品價格(総 ……)
二、四五 ニュース(日語)
二、五〇 經濟市况 ニュース(東京より)
三、二〇 ニュース(日語)
三、三〇 經濟市况(奉天より)
三、五〇 ニュース(滿語)
四、〇〇 官廳ニュース(滿語)
四、五〇 ニュース(英語)
五、〇〇 子供の時間(奉天より)
五、三〇 時事解説(滿語)
五、五五 氣象通報 番組豫告(滿語)
六、〇〇 ニュース(東京より)
六、三〇 講演(東京より) 東大教授法學博士 男爵 穂積重遠
七、〇〇 講談(東京より) 神田ろ山
七、三〇 長唄(東京より) 吉住小桃次
七、五五 浪花節(東京より)
八、三〇 時報、ニュース(東京より) 氣象
八、四五 ニュース 通報、番組豫告
九、〇〇 演藝(滿語) 大觀樓 小平 ニュース(滿語)

けふぞ！事變三周年を迎ふ

思出に浸る人々 緊張と感激の一日

參拜者相つぐ新京神社 記念祭盛儀を極む

記念すべきけふの日、三年前の無氣味な凄慘の日に較べてけふはまた何といふ平和な秋日和だ、さりながら事變の思出に浸る人々の心はいづれも感慨胸に迫るものがあつたらう、この日滿洲事變三周年記念祭は今はなき勇士達の慰靈祭を兼ねて十八日午前十時から新京神社でいとも壯嚴に執り行はれた、神前には各方面から捧げられた酒、餅、菓子などの御供物が供へられ、定刻前には菱刈關東軍司令官、西尾同參謀長、小林海軍部司令官代理大島參謀長、岩佐憲兵司令官、板垣少將、鄭國務總理出邊參議、吉澤總領事、守屋參事官、荒木地事所長、金特別市長代理、四戸鄉軍分會長その他日滿の名士自動車を連ねて續々參集、やがて午前十時から井上神官齋主となり祭典は進められたが主催者を代表して荒木時局後援會長、菱刈關東軍司令官、小林海軍司令部司令官、鄭國務總理、遺族代表三橋新京署兵事主任以下各代表それぞれ玉串を捧げて約四十分にして滯りなく終了したがその間在京軍隊を始め在鄕軍人、青年訓練所、各中等學校生徒、國防婦人會加入各團体その他各團体、一般市民ら祭典と前後して參拜者引きも切らずいづれも事變の思出を追想して感激と緊張に終始、謹嚴の態度を忘れず非常なる盛儀を極めた

午後の催し 講演と映畫は七時から

なほけふ午後は二時から新京體育聯盟主催の第三回寬城子南嶺戰蹟訪問マラソン、リレー大會が驛前、寬城子間を第一コースとして火蓋を切るはずで、參加チーム約三十にも上る盛況である、市中は各應援團で夕刻にかけて大いに賑ふことであらう、引續き午後七時から新京神社境內で記念講演と映畫の會を開催し、實戰參加者出雲中尉および四戸鄉軍聯合分會長の講演についで各種映畫を上映、一般多數の來場を希望してゐる

けふ午後十時 默禱を捧げませう

けふ午後正十時を期して三十秒間、サイレン、鐘など一齊に鳴る、同時に全市電燈を明滅して全市民齊しく默禱を捧げることになつてゐます、通行の自動車、馬車その他諸機關も一齊に運行を中止します

「老先短い命を お墓守で暮したい」 英靈を慰めるお婆さん語る

過ぎし昭和六年九月十九日、柳條溝の戰ひに次ぐ南嶺の攻國戰に於て勇戰奮鬪遂に敵兵舍一歩の所で怨をのんで斃れた故倉本少佐以下諸勇士の墓標近くに掘立小屋式の茶店を出しながら明け暮れ故勇士の英靈を慰めてゐる南嶺の兵隊婆さん山鹿はつ女(五一)を訪れる、さゝやかに繪葉書、寫眞等をならべた店頭で婆さんは語る

事變直後の十月新京に來て直ぐ南嶺で戰死された方々のお墓參りをしたのです、其の當時はお墓と云つても形ばかりで位置も違つてゐました、この附近も野菜畑でした、私は生れは長崎縣ですが親もなし子もない女一人暮しですが、當時いろいろ戰爭の話など聞かされ何しろじつとして居られない氣持がするので、それから考へた揚句決心しました老先の短い命をお墓の番をして暮らそうと思つたのです、それからは憲兵隊や軍の御世話でこゝで暮す樣になりました、御許しが出てから燒け殘りの兵舍中から板切れ等を集めて苦力を雇ひ、ほんの坐るばかりの掘立小屋を建てました、所が其後南嶺に來られる或る大工さんが見て「何とかしてあげやう」と云ふお話でどうやら家らしい小屋に造つて頂きました、未だ不自由な事は澤山ありますが、毎日御墓の傍らでこんな店を出してゐるのが樂しみでちつとも苦になりません、兵隊さんも親切にして戴くので少しも淋しいと思つたことはありません、御詣りの人は春から秋にかけて一番多いでせう、十月になりますとずつと減ります、あの菊も(と墓標の方を指し乍ら)年々ふやして行きたいと思つてゐます、御墓の傍に花でもあれば倉本さん達にもいくらか喜んで戴けるでせう

あすは戰蹟へ 各學校生徒ら參拜

明十九日は南嶺、寬城子の事變當日なので、兩戰蹟に參拜する者も前日以上に多數に上るであらう、室町、西廣場兩小學校では當日上級生は南嶺に、下級生は寬城子へ赴くはずで、一般市民を代表して荒木時局後援會長、小澤區長はそれぞれ兩戰蹟を弔ひ花環を捧げることになつてゐる、當日は滿電バスは特に五割引になつてゐるが、時局後援會ではなるべく一般多數の參拜を希望してゐる

誠忠碑前で 墓前追悼會

南嶺寬城子戰々歿者の合祀してある西公園誠忠碑前で十九日午前五時から市民早起會の主催で墓前追弔會が催されるから有志多數の參列を希望すると

(上)寬城子砲擊中の我軍

(下)擊破された南嶺砲兵營

◆❖さまざまと追憶も新◆❖

末次司令長官以下 海の勇士續々來京

＝市民多數の出迎を希望＝

十八日大連に入港した聯合艦隊司令長官末次大將以下幕僚その他は豫定通り十九日午後七時三十分來京することになつた、當日は日滿官民總出で驛頭に出迎へるはずで一般は驛前廣場に集合することになつてゐる、なほこれより先十九日午後一時五十五分には乘組艦長以下幹部多數着京の豫定で、一般市民出來るだけ多數の出迎を希望してゐるが、なほ准士官以下の日程は左の通りである

▲A組赤城副長石井中佐以下三百六十九名、二十日午前六時着、同十一時三十分發

▲B組第三十驅逐隊司令山本中佐以下八十三名、二十日午後十時着、新京一泊二十一日午前十一時三十分發

▲D組金剛副長友成中佐以下三百四十三名、二十三日午前六時着、同十一時三十分發

あす西公園で 軍樂隊演奏會 學生は二十日に公開

聯合艦隊乘組海軍々樂隊一行を迎へて、總領事館、地方事務所、特別市公署共同主催の下に一般市民のため、明十九日午時四時三十分から西公園トラックで、海軍々樂隊特務中尉坂西久治氏指揮の下に大演奏會を開催することになつた、プログラムは左記の通りである

一、軍樂行進曲
二、序樂魔笛　モウツアルト原作
三、長唄拔萃　越子獅子
四、圓舞曲極美　ヴルドトイフエル原作
－(休憩十五分)－
五、未完成交響樂　ロ短調　シエウベルト原作
六、行進曲東鄉元帥　坂西久治作
七、接續曲　清樂集
八、愛國心行進曲
大滿洲國々歌(天地內齊唱)
大日本國々歌(君ケ代)

なほ各在京中等學校、各初等學校生徒兒童のため二十日午前十時から同じく西公園トラックで同樣演奏會が開催されることになつた

聯合艦隊歡迎 記念スタンプ使用

交通部では日本國聯合艦隊の本邦訪問を歡迎記念するため十九日から三日間左の通り特殊通信日附印を使用することになつた

一、使用局(奉天、哈爾濱及新京を除く各局は局名として單に所在地名のみを表はす日附印を使用す)
奉天、奉天大西門裏、同小西關、同大西關、同東塔、哈爾濱、哈爾濱道外、同道裏、同新市街、同馬家溝、新京、新京頭道溝、同二道溝、同石頭道街

一、使用期間及使用方法
(イ)康德元年九月十九日及二十日は料金を完納した書狀及郵便葉書の引受消印に使用す
(ロ)康德元年九月二十一日は料金を完納した書狀及郵便葉書にして引受消印の希望を以て郵局窓口に持參差出したものに使用す
(ハ)上記(イ)(ロ)の期間は勿論其の後三日間は料金完納の郵便葉書並一分半以上の郵便切手を貼付した物件に對し記念消印の需に應ず

末次司令官以下 艦隊幹部氏名

【大連國通】長山列島沖に於て壯烈なる訓練を行つた聯合艦隊は九月十八日愈よ大連に入港した、港頭を壓する我等が無敵艦隊、準備全く成れる市中歡迎陣、海に陸に擧げて海軍色が彩られたが、聯合艦隊金剛以下のもうどうは左の如くである

△第一艦隊司令長官　末次大將
(第一戰隊)司令長官　大野少將
旗艦金剛　艦長　三木大佐
扶桑　同　荒木大佐
日向　同　澤木大佐
霧島　同　高雄大佐
(第七戰隊)司令長官　濱田少將
五十鈴　艦長　山田大佐
長良　同　高木大佐
名取　同　松浦大佐
(第一水雷戰隊)司令官　町田大佐
川內　艦長　吉田大佐
第五驅逐隊司令　五藤大佐
第卅三驅逐隊司令　阿部大佐
第廿九驅逐隊司令　藤田大佐
第卅驅逐隊司令　山本中佐
(第一潛水戰隊)司令官　平田少將
母艦長鯨艦長　春日大佐
第七潛水隊司令　吉富中佐
第八潛水隊司令　高塚大佐
(第一航空戰隊)司令官　和田少將
母艦赤城艦長　塚原大佐
同　龍驤艦長　桑原大佐
第二驅逐隊司令　廣瀨中佐
△第二艦隊司令長官　高橋中將
高雄　艦長　南雲大佐
愛宕　同　宮田大佐
摩耶　同　新見大佐
鳥海　同　小池大佐
(第六戰隊)司令官　後藤少將
古鷹　艦長　齋藤大佐
衣笠　同　坂本大佐
青葉　同　三川大佐
(第二水雷戰隊)司令官　阿武少將
那珂　艦長　後藤大佐
第六驅逐隊司令　河瀨大佐
第十驅逐隊司令　原　大佐
第十一驅逐隊司令　横山大佐
第十二驅逐隊司令　栗田大佐
(第二潛水戰隊)司令官　和波大佐
由良　艦長　春日大佐
母艦迅鯨　同　樋口大佐
第十九潛水隊司令　醍醐中佐
第廿九潛水隊司令　佐藤中佐
第卅潛水隊司令　八代中佐
(特務艦)
鳴戶　艦長　水野大佐
間宮　同　佐々木大佐

南嶺で相撲

南嶺住民會では明十九日午後一時から南嶺英靈塔前で相撲大會を開催するはず

熊本縣人に告ぐ (縣下中學校長歡迎會の件)

冠省
今回左記日程に依り縣下各中學校長御一行來京せらるゝに就ては縣人相寄り歡迎の微意を表し會食致し度く御贊同の向は便宜下名へ御電煩し度候

一行氏名　佐木濟々黌校長△石崎天草中學校長△古谷宇土中學校長△木庭人吉中學校長△五島鎭西中學校長△福田熊本中學校長

日程　九月十九日午後一時五十五分新京着△二十日滯在△二十一日午前八時三十分ハルビンへ△二十三日午前七時新京着△同日午後九時五十分發奉天へ

會食　二十日午後六時賓宴樓にて△會費三圓當日持參

申込
△岩坂宅(東二條通電話二九二四)
△江崎(西四馬路滿洲國通信社電話三八九一、三八九二)

街の日記

軍艦見學の締切迫る

新京驛ツーリストビューロー主催、新京鐵道事務所、新京鐵路局及び本社後援の聯合艦隊見學團募集の申込み期日もいよいよ後數日に迫つた、滅多に見學の出來ぬ軍艦生活、艦隊航海、演習などであるため申込者は續々集り早くも百名を突破せんとしてゐる、人員二百名以上は絕對に受付けぬ故希望者は一日も早く、新京驛(二〇一六)ビューロー(三三九三)に申込れたし、なほ團費は運賃、食費、諸車料金とも十五圓(子供受附けず)である

兩聖地行バス あす五割引

明十九日は南嶺、寬城子の事變當日であり兩戰蹟を訪ふ人々も多數に上る見込なのでこれら戰蹟慰靈參詣者の便宜のため滿電では特に兩聖地行バスを終日五割引とすることになつた

料亭美福開業

富士町三丁目十二番地に新築中であつた料亭美福はこの程竣工し十八日から開店することになり十七日午後六時から關係者多數を招待して盛大な披露宴を張つた、同亭は藝酌婦ともに十二名である

吉村三業組合長 待合桐壺開業

新京花柳界に重きをなすダイヤ街新京三業組合長吉村元七郎氏は本春四月起工梅ケ枝町一丁目料亭桃園の隣りに待合「桐壺」を新築中であつたが工費五萬余圓を要し和成公司直營工事で念入見事の出來榮愈よ竣工し十九日から華々しく開業となつた、設けられた階上階下十數室は普通料亭と異り純待合の粹を以てし頗る優雅にして到れり盡せりの感好評を博してゐる

なほ吉村氏は自己三業組合長の職に在る關係上現在の檢番制度に對する遊興費の嵩むを改善すべく常に幾多努力しつつあり開業の桐壺は幸ひ自己直營なるを以て定まりたる花代の如きの外は極力低廉を以て奉仕し自家よりの改善を期しつつある事なれば吉村組合長の前途と共に待合桐壺の殷盛期待せられてゐる

けふの銀相場

金票對國幣　一二三円七五錢
金票對鈔票　一三三円二五錢
鈔票對國幣　九二円〇五錢
國幣對現大洋　九一円九〇錢

腹の底から 事變を銘記 井原對馬要塞司令官の思ひ附

滿洲事變記念日は滿洲名物を喰べて腹の底から銘記しやうとの思ひ付きから井原對馬要塞司令官は關東軍を通じて右名物の斡旋方を依賴して來たが、滿洲事情案內所では奧村所長以下この思ひ付きが一方には滿洲物產の紹介ともなる大いに意義あるものなので、最も滿洲の香を持つ左の如き品を選擇し十八日の記念日に間に合ふ樣發送を終つた

(各十人前に當る)
高粱酒　五斤
紹興酒　六斤
中秋月餅　五斤
南瓜種子　二斤
枝(菓子類)　一斤
齊參(同)　一斤
青梅砂糖漬　半斤
カルバス　十六封度
滿洲ソーメン　三斤